

在宅高齢者等向け除雪サービス



在宅高齢者等向けの除雪サービスは、町内会の方々の善意、ボランティアによる助け合い活動として行っています。

申込み

利用を希望される方は、左記の対象世帯要件をお確かめのうえ、市役所保健福祉課、総合分庁舎市民窓口課、七重浜・茂辺地両支所に備付けの申込書を提出してください。

※昨年度利用された世帯へは、市から申込書を送付していますので、引き続き利用したい場合は忘れずに提出してください。

対象世帯

- ・除雪が困難な世帯であって、介護認定を受けている、持病や障がいがある等の理由のある、75歳以上の高齢者のみの世帯
 - ・除雪が困難な世帯であって、重度身体障がい者のみの世帯
 - ・除雪が困難な世帯であって、高齢者と重度身体障がい者のみの世帯
- ※一戸建て住宅にお住まいの方で除雪を援助してくれる親族・知人等が近くにいないことを原則とします。

除雪の範囲

- ・玄関先はおおむね1.8m幅で、

申込受付

玄関先から道路までの通路部分はおおむね1m幅の除雪を行います。車庫前等は原則として除きません。排雪は行いません。

実施日

おおむね10cm以上の降雪があった日(時間の指定はできません)

実施期間

12月～翌年3月

申込・問 市役所保健福祉課高齢者・介護保険係「内線158・159」

除雪協力員

ボランティアの募集

北斗市社会福祉協議会では、除雪協力員ボランティアを募集しています。実施期間は12月～翌年3月で、おおむね10cm以上の降雪があった日に活動してもらいます。報酬は1シーズン1件につき2万円が支払われます。活動には登録が必要です。

申込・問 北斗市社会福祉協議会

☎74・2500

プラスチックごみの削減に努めましょう！

「ごみ拾い」に参加してみよう！

プラスチックごみは、環境省によると世界全体で毎年数百万トンが海洋に流入していると推計され、生態系への影響に加え、観光や漁業に対する悪影響も懸念されています。5mm以下のマイクロプラスチックが世界全体に漂っており、現在の流入状況が続くと海洋プラスチックごみごみの量は魚の量を超過するといふ推定もあります。このため、使い捨てプラスチックの使用削減と適正な処理が私たちの急務となっています。

この問題を解決するため、私たち一人ひとりも、できることから始めることが大切です。

プラスチックごみを減らすためにできること

- マイバックを使ってレジ袋の使用を控える。
 - マイボトルを持ち歩く。
 - スプーンなど使い捨てプラスチック製品の使用を減らす。
 - きちんと分別してリサイクルする。
 - ポイ捨てをしない。
- 一人ひとりの小さな取り組みで、大量のプラスチックごみを減らすことができます。

公園や海岸などに落ちていたペットボトル1本やレジ袋1枚でも、これを拾うことで海洋へのプラスチックごみ流入を減らすことができます。市や町内会などでは、街なかや河川敷、海岸などの清掃活動を行っていますので、参加してみましよう。

海岸線クリーン作戦の結果について

9月27日(日)に七重浜から三ツ石までの海岸で、第42回海岸線クリーン作戦が行われました。

たくさんの方の市民みなさんに朝早くからご参加いただいたことで、多くのごみを回収することができました。次回も奮ってご参加くださるようお願いいたします。

《実施結果》

- 参加人数／1,147人(前回比54.5人増)
 - ごみ回収量／7,550kg(前回比3,280kg増)
- ご協力ありがとうございました。

問 市役所環境課環境係

「内線262～265」